

## 新興国の今を知る ニュースの深層を読み解くために

日本貿易振興機構(ジェトロ)アジア経済研究所図書館 × 千代田図書館

千代田図書館では、6月25日(月)から「新興国の今を知る ニュースの深層を読み解くために」と題し、日本貿易振興機構(ジェトロ)アジア経済研究所図書館との連携企画展示を開催いたします。アジア各国のニュースや貿易、資源、中東政治についてなどをパネルで解説するとともに、関連書籍約70冊を展示いたします。また、“海外から見る3.11”をテーマに、東日本大震災や福島原発問題を取り上げた、アジア、中東、ラテンアメリカ、アフリカなど計15カ国の新聞を展示いたします。

当館は平日夜10時まで開館しておりますので、お仕事帰りの方々にもお立ち寄りいただき、ビジネスに役立てていただきたく思っております。

## 新興国の今を知る ニュースの深層を読み解くために

BRICs、VISTA、NEXT11など、かつて援助の対象とされていた「途上国」が、経済発展を遂げ「新興国」と呼ばれるようになりました。目覚ましい成長を続けるこれらの国々は、私たちのビジネスや生活のパートナーとして存在感を日に日に高めています。

この展示では、開発途上国の経済、政治、社会を研究してきたアジア経済研究所が、ビジネスに直結するテーマについてわかりやすく説明します。注目の新興国であるインドネシアとミャンマー、FTA(自由貿易協定)、国境を越える再生資源などのテーマについてパネルで解説し、トレンドを詳しく知ることのできる書籍約70冊をご紹介します。

新興諸国・新興市場が今どうなっているのかを知ること、ニュースで伝えられる出来事の深層が見えてくることでしょう。

### ■■■ 展示内容 ■■■

#### (A) 新興国の今を知る

- ・アジア五大ニュース
- ・FTA(自由貿易協定)
- ・注目の新興国、インドネシアとミャンマー
- ・付加価値貿易 — 「モノ」の貿易から価値の貿易へ—
- ・国境を超える再生資源
- ・「アラブの春」とその後の中東政治

## (B) アジア経済研究所図書館のお薦め本コーナー

- ・サントリー学芸賞や日経・経済図書文化賞などを受賞した著作など8タイトルをご紹介します。

## (C) アジア経済研究所図書館紹介コーナー

- ・開発途上国に関する日本最大の専門図書館であるアジ研図書館。そのレファレンスサービス、インターネット等での情報発信、特徴ある蔵書群をパネルで紹介します。

## (D) 海外から見る 3.11 —震災と福島—

- ・東日本大震災や福島原発問題を取り上げた、アジア、中東、ラテンアメリカ、アフリカ地域の計15カ国の新聞を展示します。各紙の記事、見出し、掲載写真から、報道の視点、受け止め方の違いを感じてください。

【会期】6月25日(月)～8月25日(土)

【場所】千代田図書館9階＝展示ウォールおよび館内各所

【主催】日本貿易振興機構(ジェトロ)アジア経済研究所図書館／千代田図書館

### ■■■■ 関連講演会 ■■■■

#### ①「アラブの春」とその後の中東政治

2011年の世界を揺るがした「アラブの春」以降、中東情勢はますます混迷を深めています。中東情勢の今後の展望について、イランとアフガニスタンの情勢を長年分析してきた講師が解説します。

【日時】7月10日(火) 19:00～20:30 (18:30開場)

【会場】千代田図書館9階＝特設イベントスペース

【講師】鈴木均氏(日本貿易振興機構アジア経済研究所 地域研究センター 主任調査研究員)

【席数】40席(参加費無料・事前申込不要・当日先着順) 参加費無料

#### ②韓国 FTA が日本に及ぼす影響

韓国は最近積極的にFTAを締結して注目されていますが、その影響を最も多く受けるのが日本です。韓国のFTAが日本に与える影響と今後日本がとるべき対策について、韓国の経済を27年間研究してきた講師が解説します。

【日時】8月3日(金) 19:00～20:30 (18:30開場)

【会場】千代田図書館9階＝特設イベントスペース

【講師】奥田聡氏(日本貿易振興機構アジア経済研究所 地域研究センター 動向分析グループ長)

【席数】40席(参加費無料・事前申込不要・当日先着順) 参加費無料

---

本件お問合せ：千代田図書館 広報担当：坂巻 TEL 03-5211-4288

お客様お問合せ：TEL 03-5211-4289・90／千代田区九段南1-2-1千代田区役所9・10階